

令和8年度下水道事業会計予算の概要

(単位：千円)

下水道事業会計		令和8年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
収益的収支	収益的収入	5,197,348	4,444,985	752,363
	収益的支出	5,428,106	4,520,725	907,381
資本的収支	資本的収入	1,861,835	1,531,739	330,096
	資本的支出	2,354,064	2,006,421	347,643

※収益的収入・収益的支出の金額は、予算科目のうち「款：下水道事業収益」及び「款：下水道事業費用」と同額

(単位：千円)

予算規模	令和8年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
	7,782,170	6,527,146	1,255,024

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

業務の予定量

事項	令和8年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
処理区域内人口 (単位：人)	241,258	240,840	418
年間総処理水量 (単位：m ³)	39,799,441	38,281,555	1,517,886
一日平均処理水量 (単位：m ³)	109,040	104,881	4,159
主要な建設改良事業 (単位：千円)	1,533,961	1,259,333	274,628

1. 令和8年度の取組方針及び検討課題

(1) 災害に強い下水道の整備

- ア 令和元年東日本台風の再度災害防止に向け、事業主体の狛江市と連携したポンプ施設等整備（令和7・8年度：詳細設計、遺跡調査等準備工事）
雨水管理総合計画（令和7年度策定予定）に基づく浸水対策の推進（短期的対策として下水道の流下能力増強のための設計）
- イ 上下水道耐震化計画（下水道）を踏まえた地震対策の推進（マンホールと管渠の接続部の可とう化、液状化によるマンホール浮上防止対策）

(2) 持続可能な下水道事業経営

- ア 下水道ストックマネジメント計画（令和7年度策定予定）に基づく下水道管路の老朽化・劣化対策の推進
下水道管路の全国特別重点調査の結果を踏まえた緊急補修
下水道管路の維持管理業務における更なる官民連携の推進（包括的民間委託（令和6～8年度）及び次期包括的民間委託の導入検討）
- イ 「下水道事業経営戦略2025」（計画期間：令和7～16年度の10年間）に基づく下水道事業経営の推進
- ウ 下水道事業の情報発信の強化（令和8年10月の下水道使用料改定に合わせた広報活動の充実、マンホールカードの継続配布による下水道広報）

2. 令和8年度新規・拡充

- (1) 流域下水道維持管理負担金（負担金単価増額）【拡充】
- (2) 下水道管路の全国特別重点調査の結果を踏まえた緊急補修工事【新規】
- (3) 野川の河川整備に伴う吐口改修負担金（野川橋・野川大橋）【新規】
- (4) 根川雨水幹線建設改良負担金（遺跡調査等準備工事分）【新規】
- (5) 地震対策工事【新規】
- (6) 雨水管理総合計画に基づく浸水対策に係る基本設計【新規】
- (7) 下水道使用料徴収システム改修【新規】

3. 事業別予算化状況（前年度比較）

<収益的収入及び支出>

収益的収入

（単位：千円）

款	項	目	令和8年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	下水道事業収益		5,197,348	4,444,985	752,363	
	1	営業収益	3,946,078	3,199,717	746,361	
		1 下水道使用料	2,328,827	1,948,701	380,126	R8年10月の使用料改定による増
		2 雨水処理負担金	1,608,521	1,243,665	364,856	収益的支出（全国特別重点調査結果に基づく緊急補修工事費、流域下水道維持管理負担金等）に伴う増
		90 その他営業収益	8,730	7,351	1,379	府中市維持管理負担金の増 （隔年実施の調布幹線しゅんせつ業務の実施年のため）
	2	営業外収益	1,251,269	1,245,267	6,002	
		1 受取利息及び配当金	3,375	1,001	2,374	預金金利上昇による増
		2 他会計負担金	33,409	40,522	△ 7,113	調布駅前広場管渠撤去諸経費に係る一般会計負担金の皆減等に伴う減
		5 長期前受金戻入	1,098,763	1,150,833	△ 52,070	減価償却費の減に連動した減
		7 消費税及び地方消費税還付金	93,092	49,557	43,535	支出に係る仮払消費税の増に伴う消費税還付額の増
		8 雑収益	22,630	3,354	19,276	京王多摩川駅周辺地区の再開発事業に係る下水道用地占用料の増
	3	特別利益	1	1	0	
		3 過年度損益修正益	1	1	0	

収益的支出

(単位：千円)

款	項目	令和8年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	下水道事業費用	5,428,106	4,520,725	907,381	
	1 営業費用	5,254,568	4,360,023	894,545	
	1 管渠費	854,749	599,875	254,874	全国特別重点調査結果に基づく緊急補修工事費等の増
	2 ポンプ場費	90	750	△ 660	管理・点検等委託料の減
	3 流域下水道管理運営費	2,158,762	1,481,420	677,342	R8年4月の負担金単価改定による増
	4 総係費	601,864	540,915	60,949	下水道使用料徴収委託料（システム改修費含む）等の増
	5 減価償却費	1,639,102	1,719,280	△ 80,178	固定資産の耐用年数超過による、減価償却対象資産の減少に伴う減
	6 資産減耗費	1	17,783	△ 17,782	調布駅前広場整備事業に係る除却対象資産（管渠）の皆減等に伴う減
	2 営業外費用	168,537	155,701	12,836	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	166,669	155,490	11,179	企業債支払利息の増
	4 雑支出	1,868	211	1,657	占用料、預金利息の増に伴う非課税売上割合の増に連動した控除対象外消費税の増
	3 特別損失	1	1	0	
	4 過年度損益修正損	1	1	0	
	4 予備費	5,000	5,000	0	
	1 予備費	5,000	5,000	0	

<資本的収入及び支出>

資本的収入

(単位：千円)

款	項	目	令和8年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	資本的収入		1,861,835	1,531,739	330,096	
	1	企業債	1,630,600	1,262,200	368,400	
		1 企業債	1,630,600	1,262,200	368,400	根川雨水幹線建設改良負担金、野川の河川整備に伴う吐口改修負担金等の増
	2	国庫補助金	124,000	148,050	△ 24,050	
		1 国庫補助金	124,000	148,050	△ 24,050	老朽化・劣化対策（ストックマネジメント）工事費の補助対象事業費と連動した減（補助率1/2）
	3	都補助金	47,375	59,125	△ 11,750	
		1 都補助金	47,375	59,125	△ 11,750	老朽化・劣化対策（ストックマネジメント）工事費の補助対象事業費と連動した減（管路更生工事：補助率1/4、マンホール蓋交換工事：補助率2.5/100）
	6	他会計負担金	59,860	57,564	2,296	
		1 他会計負担金	59,860	57,564	2,296	流域下水道の建設に要する企業債償還金に対する一般会計負担金の増
	8	分担金及び負担金	0	4,800	△ 4,800	
		1 分担金及び負担金	0	4,800	△ 4,800	調布排水樋管電動機交換に係る府中市建設改良負担金の皆減

資本的支出

(単位：千円)

款	項	目	令和8年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	資本的支出		2,354,064	2,006,421	347,643	
	1	建設改良費	1,872,263	1,563,891	308,372	
		1 管渠建設改良費	1,533,961	1,259,333	274,628	根川雨水幹線建設改良負担金、野川の河川整備に伴う吐口改修負担金の増
		3 建設改良事務費	38,359	40,230	△ 1,871	資本的支出に係る職員人件費の減
		4 流域下水道費	299,943	264,328	35,615	流域下水道建設改良負担金の増
	2	固定資産購入費	1	3,700	△ 3,699	
		1 固定資産購入費	1	3,700	△ 3,699	車両購入費の皆減
	3	企業債償還金	476,800	433,830	42,970	
		1 企業債償還金	476,800	433,830	42,970	令和6年度借入分の償還開始に伴う増
	6	予備費	5,000	5,000	0	
		1 予備費	5,000	5,000	0	

【参考】管渠建設改良費の事業別内訳

事業名	令和8年度予定額	前年度予定額	差引増減額
浸水対策事業	199,076	0	199,076
地震対策事業	52,431	0	52,431
老朽化・劣化対策事業	320,718	404,080	△ 83,362
自然流下化事業（仙川汚水中継ポンプ場）	0	38,307	△ 38,307
都市計画道路整備事業等に伴う管渠建設改良事業	961,736	816,946	144,790
計	1,533,961	1,259,333	274,628

補てん財源の額

資本的収入額(18億6183万5000円)が資本的支出額(23億5406万4000円)に対し不足する額(4億9222万9000円)を、以下の補てん財源で補てん
(単位：千円)

補てん財源	補てん額（使用額）	備考
	令和8年度予定額	
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	146,891	消費税及び地方消費税（以下「消費税」という）の納税額を、資本的収支に係る分も含め収益的収支に計上する会計上の仕組みにより、下水道事業会計内部に蓄えられる資金（資本的支出の消費税の額から、資本的収入の消費税の額及び控除対象外の消費税の額を差し引いた額）
過年度分損益勘定留保資金	345,338	過年度における減価償却費等の現金の支出を伴わない費用の収益的支出への計上により、財源として下水道事業会計内部に蓄えられた資金のうち、当年度への繰越資金残高
当年度分損益勘定留保資金	0	当年度における減価償却費等の現金の支出を伴わない費用の収益的支出への計上により、財源として下水道事業会計内部に蓄えられる資金
計	492,229	

<債務負担行為>

(単位：千円)

事項	期間	限度額
(資本的支出) 管路建設改良工事設計等委託料（調布排水樋管門扉開閉器整備委託）	自 令和8年度 至 令和9年度	32,615
(資本的支出) 都河川工事下水道施設建設負担金（野川橋）	自 令和8年度 至 令和9年度	101,670
(資本的支出) 都河川工事下水道施設建設負担金（野川大橋）	自 令和8年度 至 令和9年度	189,319

<企業債>

(単位：千円)

起債の目的	限度額
公共下水道事業	1,330,700
流域下水道事業	299,900
計	1,630,600

<議会の議決を経なければ流用することのできない経費>

(単位：千円)

	令和8年度 予定額	前年度 予定額	差引増減額	備考
職員給与費	181,492	172,536	8,956	職員給与費は、調布市職員の給与に関する条例で給与として定めているもの（児童手当を除く一般職人件費）

【参考】 予定価格が1億5000万円以上となることが想定される工事請負費
(単位：千円)

事項	期間	金額
ストックマネジメント工事費	令和8年度	268,900
管渠建設改良工事費（調布3・4・11号線）	令和8年度	151,451

【参考】 収益的支出・資本的支出の財源内訳

<収益的支出>

(単位：千円)

款	1 下水道事業費用	財源（収益的収入の予算科目と対応）					
		一般会計が負担		国・都補助金	長期前受金戻入	負担金	下水道使用料等
項 及び 目	令和8年度 予定額	雨水処理負担金	他会計負担金				
1 営業費用	5,254,568	1,537,229	17,243	0	1,098,763	8,274	2,593,059
1 管渠費	854,749	412,321	2,898	0	0	7,522	432,008
2 ポンプ場費	90	0	0	0	0	0	90
3 流域下水道管理運営費	2,158,762	830,525	11,986	0	0	0	1,316,251
4 総係費	601,864	63,324	1,260	0	0	752	536,528
5 減価償却費	1,639,102	231,059	1,099	0	1,098,763	0	308,181
6 資産減耗費	1	0	0	0	0	0	1
2 営業外費用	168,537	69,447	16,166	0	0	0	82,924
1 支払利息及び企業債取扱諸費	166,669	69,447	16,166	0	0	0	81,056
4 雑支出	1,868	0	0	0	0	0	1,868
3 特別損失	1	0	0	0	0	0	1
4 過年度損益修正損	1	0	0	0	0	0	1
4 予備費	5,000	1,845	0	0	0	0	3,155
1 予備費	5,000	1,845	0	0	0	0	3,155
計	5,428,106	1,608,521	33,409	0	1,098,763	8,274	2,679,139

<資本的支出>

(単位：千円)

款	1 資本的支出		財源（資本的収入の予算科目と対応）				資本的収支 不足額
			企業債	国・都補助金	一般会計が負担	分担金・負担金	
項 及び 目	令和8年度 予定額						他会計負担金
1	建設改良費	1,872,263	1,630,600	171,375	240	0	△ 70,048
1	管渠建設改良費	1,533,961	1,330,700	171,375	0	0	△ 31,886
3	建設改良事務費	38,359	0	0	240	0	△ 38,119
4	流域下水道費	299,943	299,900	0	0	0	△ 43
2	固定資産購入費	1	0	0	0	0	△ 1
1	固定資産購入費	1	0	0		0	△ 1
3	企業債償還金	476,800	0	0	59,620	0	△ 417,180
1	企業債償還金	476,800	0	0	59,620	0	△ 417,180
6	予備費	5,000	0	0	0	0	△ 5,000
1	予備費	5,000	0	0	0	0	△ 5,000
	計	2,354,064	1,630,600	171,375	59,860	0	△ 492,229

【参考】企業債残高の状況

(単位：千円)

	令和7年度末 企業債残高見込	(資本的収入) 企業債	(資本的支出) 企業債償還金	令和8年度末 企業債残高見込
公共下水道事業	7,185,763	1,330,700	311,344	8,205,119
流域下水道事業	2,497,575	299,900	165,456	2,632,019
合計	9,683,338	1,630,600	476,800	10,837,138

4.財務諸表の概要

<財務諸表の相関>

令和7年度予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

固定資産 270.1億円	固定負債 92.1億円
	流動負債 13.8億円
	繰延収益 155.3億円
流動資産 21.0億円 (うち現金預金17.6億円)	資本金 32.5億円 剰余金△2.6億円

資産の部	291.1億円	負債の部	261.2億円
		資本の部	29.9億円
資産合計	291.1億円	負債・資本合計	291.1億円

令和8年度予定キャッシュ・フロー計算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

資金(現金預金)期首残高	17.6億円
業務活動による資金の増減	3.4億円
投資活動による資金の増減	△ 9.8億円
財務活動による資金の増減	11.5億円
資金(現金預金)期末残高	22.7億円
資金増加(減少)額	5.1億円

令和8年度予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

固定資産 271.6億円	固定負債 103.4億円
	流動負債 21.7億円
	繰延収益 147.2億円
流動資産 26.9億円 (うち現金預金22.7億円)	資本金 32.5億円 剰余金△6.4億円

資産の部	298.4億円	負債の部	272.3億円
		資本の部	26.2億円
資産合計	298.4億円	負債・資本合計	298.4億円

令和7年度予定損益計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

営業収益	30.3億円
営業費用	41.8億円
営業利益(損失)	△ 11.5億円
営業外収益	12.0億円
営業外費用	2.6億円
予備費	0.1億円
経常利益(損失)	△ 2.3億円
特別利益	1千円
特別損失	1千円
当年度純利益(損失)	△ 2.3億円
前年度繰越利益剰余金 (前年度繰越欠損金)	△ 0.3億円
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	△ 2.6億円

主に令和8年度の資本的収入・支出等を加減
(消費税及び地方消費税の金額を除く)

(各項目で表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と合わない場合あり)

< 予定貸借対照表の概要 >

(消費税抜、単位：千円)

	令和8年度 (令和9年3月31日)		令和7年度 (令和8年3月31日)		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
資産	29,842,663	100.0%	29,107,460	100.0%	735,203	2.5%
固定資産	27,156,758	91.0%	27,011,161	92.8%	145,597	0.5%
流動資産	2,685,905	9.0%	2,096,299	7.2%	589,606	28.1%
うち現金預金	2,274,674	7.6%	1,761,062	6.1%	513,612	29.2%
負債	27,226,914	91.2%	26,115,779	89.7%	1,111,135	4.3%
固定負債	10,335,415	34.6%	9,206,538	31.6%	1,128,877	12.3%
うち企業債	10,335,415	34.6%	9,206,538	31.6%	1,128,877	12.3%
流動負債	2,174,534	7.3%	1,384,167	4.8%	790,367	57.1%
うち企業債	501,723	1.7%	476,800	1.6%	24,923	5.2%
繰延収益	14,716,965	49.3%	15,525,074	53.3%	△ 808,109	△ 5.2%
資本	2,615,749	8.8%	2,991,681	10.3%	△ 375,932	△ 12.6%
資本金	3,253,315	10.9%	3,253,315	11.2%	0	0.0%
剰余金	△ 637,566	△ 2.1%	△ 261,634	△ 0.9%	△ 375,932	-
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
利益剰余金	△ 637,566	△ 2.1%	△ 261,634	△ 0.9%	△ 375,932	-
うち当年度未処分利益剰余金	△ 637,566	△ 2.1%	△ 261,634	△ 0.9%	△ 375,932	-

※当年度未処分利益剰余金は、マイナス表記の場合、当年度未処理欠損金を表す

※構成比は端数調整していないため、各項目の合計値が100%とならない場合あり

< 予定キャッシュ・フロー計算書の概要 >

(単位:千円)

	令和8年度	令和7年度	増減
業務活動によるCF	337,335	312,921	24,414
投資活動によるCF	△ 977,523	△ 784,007	△ 193,516
財務活動によるCF	1,153,800	153,476	1,000,324
資金増加額	513,612	△ 317,610	831,222
資金期首残高	1,761,062	2,078,672	△ 317,610
資金期末残高	2,274,674	1,761,062	513,612

業務活動による資金は、流域下水道管理運営費や全国特別重点調査結果に伴う緊急修繕工事に係る未払金の増等に伴い、前年度比2,441万4千円の増となっています。

投資活動による資金は、根川雨水幹線建設改良負担金や野川の河川整備に伴う吐口改修負担金の増等に伴い、前年度比1億9,351万6千円の減となっています。

財務活動による資金は、根川雨水幹線建設改良負担金や野川の河川整備に伴う吐口改修負担金の増により企業債借入額が増加したこと等に伴い、前年度比10億32万4千円の増となっています。

この結果、資金期末残高は22億7,467万4千円となり、前年度比5億1,361万2千円の増となっています。

< 業務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

投資活動・財務活動以外の活動による収入・支出

主な収入: 下水道使用料、雨水処理負担金等による収入

主な支出: 管渠補修工事費、下水道使用料徴収委託料等の管理運営費による支出

※ 予算書は、当年度純損益からの増減による間接法で表示するため、上記科目を直接表示していない

< 投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

補助金、他会計負担金による収入

固定資産の取得(建設改良費、固定資産購入費等)による支出

< 財務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

企業債(建設改良費等の財源に充当したもの)による収入

企業債(建設改良費等の財源に充当したもの)の償還による支出

	業務活動 CF	投資活動 CF	財務活動 CF	概要
①	プラス	マイナス	マイナス	本業の業績は概ね良好であり、有利子負債(企業債)残高を減少させつつ建設改良に係る投資も実施しているため、比較的良好的な経営状況にあると想定される
②	プラス	マイナス	プラス	本業の業績は概ね良好であるが、建設改良に係る投資財源を有利子負債(企業債)に依存し、かつその残高が増加しているため、今後の返済負担増加が想定される
③	マイナス	マイナス	プラス	本業の業績が厳しく、建設改良に係る投資財源に加え、日常の運転資金も有利子負債(企業債)に依存している可能性があるなど、資金繰りが非常にタイトになっていると想定される